

令和元年度後期 放送視聴カードの提出について

合格期限は1月12日(日)17時です。

「残りの授業に全部出ても面接時間数が足りない！レポートは大丈夫なのに、どうしよう…」

「**学習サポートブック**」4ページの一覧表「放送視聴による面接時間数免除限度」欄を確認する。

- (例) **R1** ラジオ視聴で1時間まで出席したと認められます。
T2 テレビ視聴で2時間まで出席したと認められます。
なし 免除はありません。残念！！



「免除が認められているので、放送視聴で足りない時間数を確保するぞ！」

- (1) 「**学習サポートブック**」26ページと「**操山通信1号**」16ページの「放送視聴による学習」を読んで、必要事項を確認する。
- (2) どの回を見ればよいか、裏面の『令和元年度後期 放送視聴による面接時間数免除のNHK高校講座の内容』を確認する。
- (3) 「**学習サポートブック**」27～28ページの「放送視聴カード」をB4版に縮小コピーする。(職員室で、もらうこともできます。)
- (4) 科目・年次・生徒番号・氏名を記入する。

- (5) 番組を選んで視聴する。(1回の番組は20分です。)

操山高校通信制HP

視聴方法 ① パソコン / スマートフォン

操山高校通信制HPの「生徒専用」ページの「放送視聴の部屋」,
または「NHK高校講座」からアクセス。

<http://www.nhk.or.jp/kokokoza/>

NHK高校講座 → 科目を選択 → 視聴範囲等、各科目の指示に従い、番組を選択

※ 「家庭総合」はレポート表紙ウラの一覧表の指示に従う。

② NHKテレビ / ラジオ

番組表は「操山通信1号」16ページを参照。

③ 学校の放送視聴室

年次担任に申し出て、説明を受け、機器を借りる。

(視聴できる日時に制限があります。)

※ 視聴するときに、該当科目の教科書・学習書などの教材があった方がよい。

- (6) 放送視聴カードの「タイトル」「視聴月日」「番組内容のまとめ」「意見・感想など」「番組評価」などを記入する。(裏面の「必要行数の指示」に注意すること)

※ 1時間の面接(授業)免除のためには、2回分の視聴が必要です。

内容が不十分だと免除が認められない場合もあります。ていねいに取り組みましょう。

- (7) 「氏名」が見えるように8つ折りにする(レポートの折り方と同じ)。

- (8) 緑色の封筒に入れて、レポートと同じように提出する。「学習サポートブック」11ページ⑤参照

<裏面の『令和元年度後期 放送視聴による面接時間数免除のNHK高校講座の内容』を確認しましょう。>